



2026年3月期 第3四半期 決算補足説明資料

第26期（2025年10月1日～2025年12月31日）

2026年2月13日

株式会社アイフリークモバイル

証券コード：3845（東証スタンダード）





2026年 3 月期 第3四半期 決算概要

★ 2026年3月期 第3四半期 総括

伝わる
つながる
広がる

業績

■ 売上高 **1,423**百万円 ■ 営業利益 **11**百万円

事業

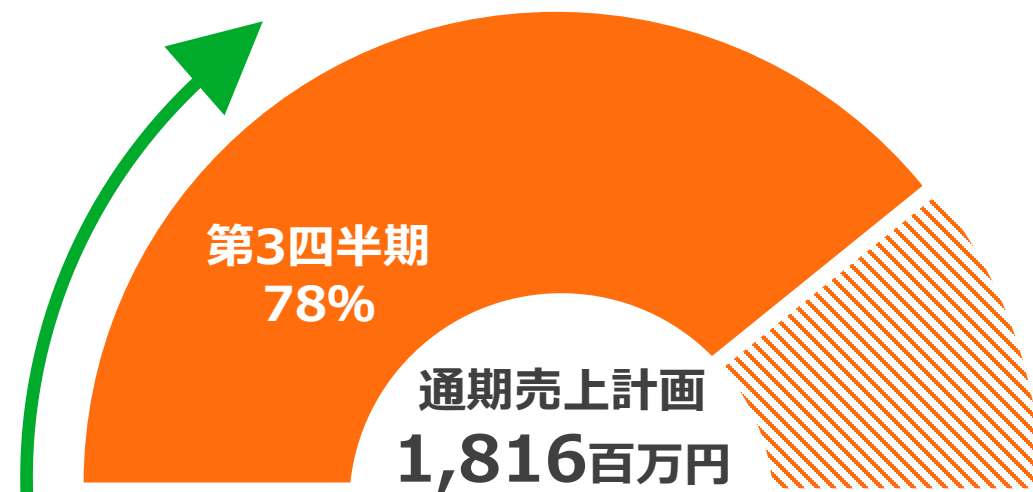
コンテンツ事業：

法人顧客からのコンテンツ制作に注力し、大日本印刷との共同制作による『ライトアニメ®』のNetflix配信や、みずほフィナンシャルグループとの教育絵本制作、生成AIノウハウを活かした栽培アプリの開発。

DX事業：

採用活動の強化と専門領域の人材育成、コンテンツ事業との連携によるエンジニアのスキル向上を図り、併せて高単価案件の獲得に向けた取り組みを継続的に推進。

2026年3月期売上計画に対する進捗



★ 2026年3月期 第3四半期 P/L ハイライト

伝わる
つながる
広がる

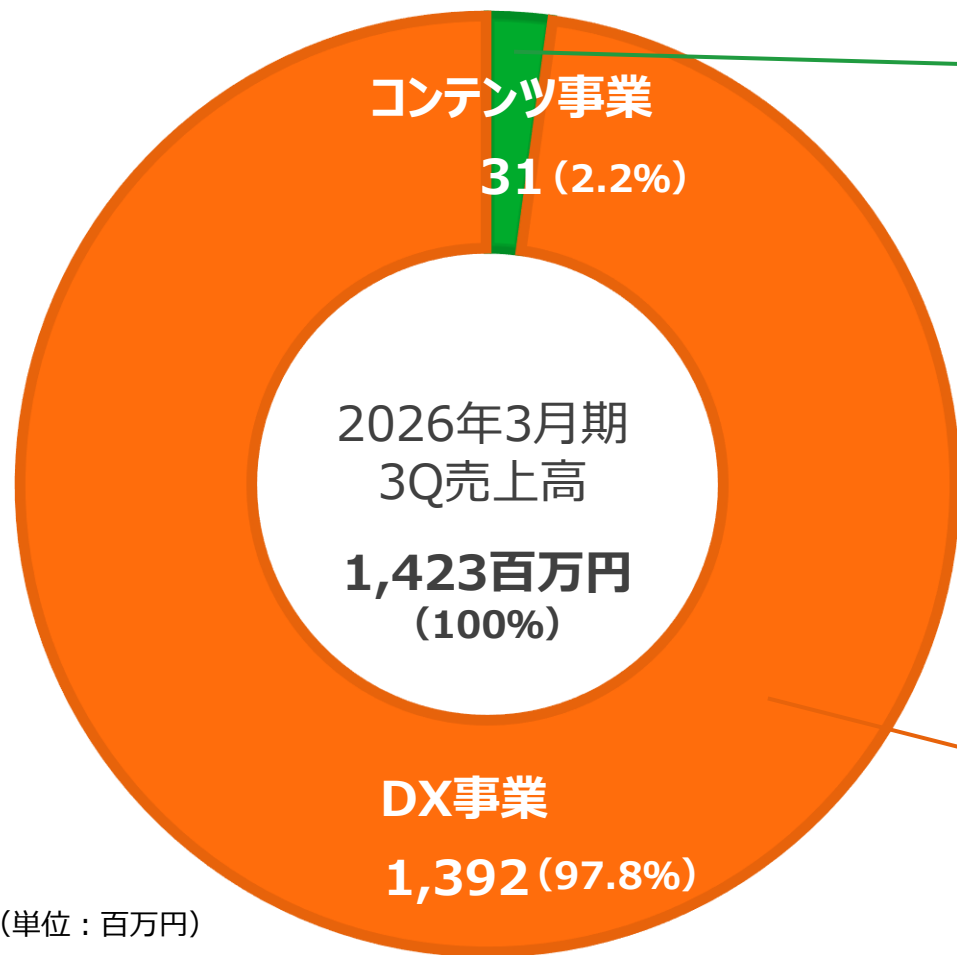
(単位：百万円)

	2026年3月期 3Q累計	2025年3月期 3Q累計	前年同期比較	
			増減率	増減額
売上高	1,423	1,449	△26	△1.8%
売上総利益	352	375	△23	△6.1%
販売費及び一般管理費	341	395	△54	△13.7%
営業損益	11	△19	30	—
経常損益	13	△10	23	—
四半期純損益	17	△38	55	—

★ 報告セグメントの状況

伝わる
つながる
広がる

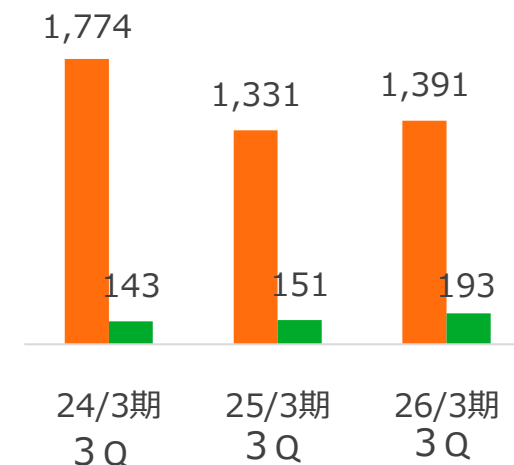
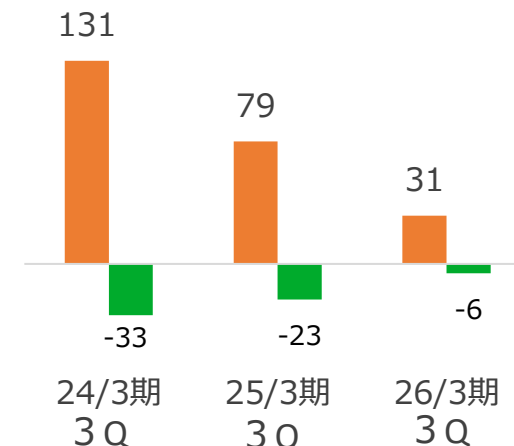
【売上高構成比】



【コンテンツ事業】
大日本印刷との「ライトアニメ®」Netflix配信や、みずほフィナンシャルグループとの絵本制作、さらに他社と協業したAI栽培アプリ開発など、法人顧客との取り組みに注力

【DX事業】
第2四半期に引き続き生成AI・データサイエンス・クラウドなどの専門領域に特化した人材の育成、商流改善、高単価案件の獲得を目指した取り組みを併行して実施。

売上高 セグメント損益

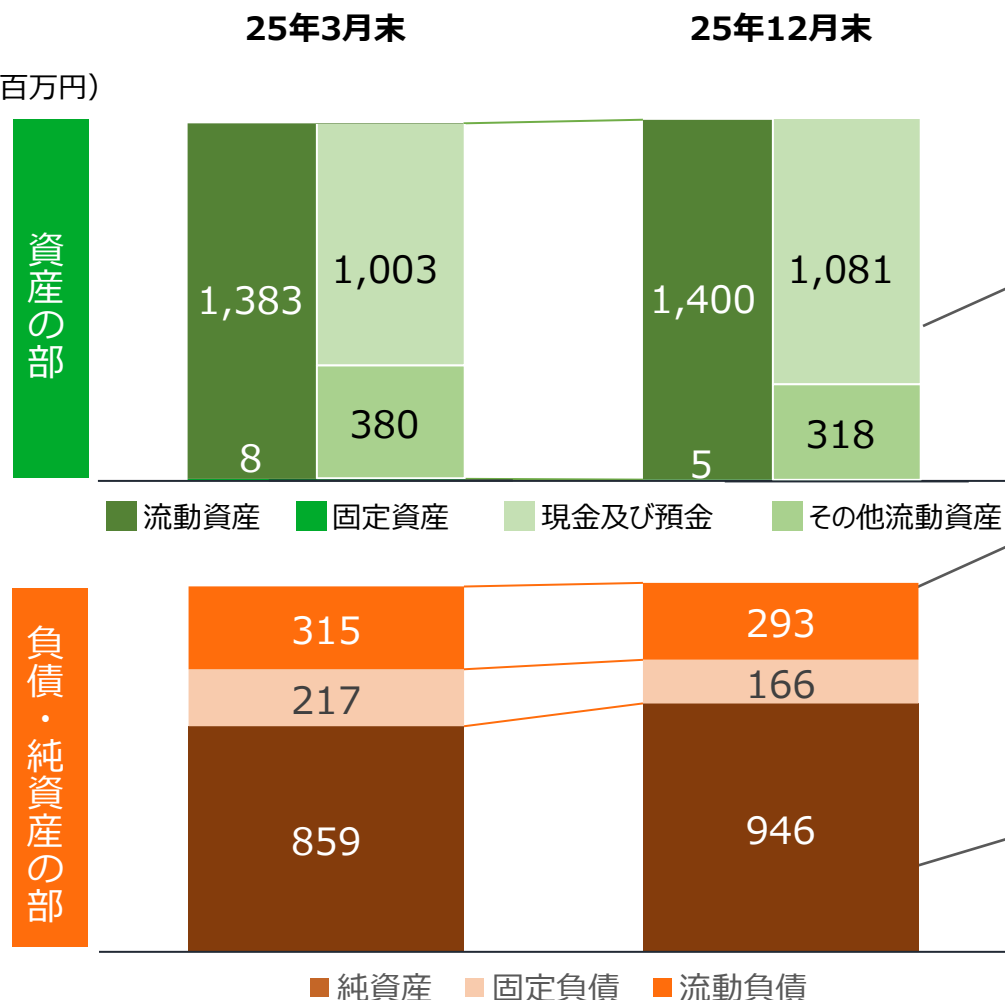


★ 2026年3月期 第3四半期 B/Sの状況

伝わる
つながる
広がる

B/S 2025年3月期末比較

(単位：百万円)



【主な増減要因】

【流動資産】

現金及び預金：78百万円増加
売掛金：76百万円減少

【流動負債】

未払消費税等：10百万円減少
預り金：7百万円増加

【固定負債】

長期借入金：49百万円減少

【純資産】

資本金：99百万円減少
資本剰余金：169百万円増加
四半期純利益：17百万円計上

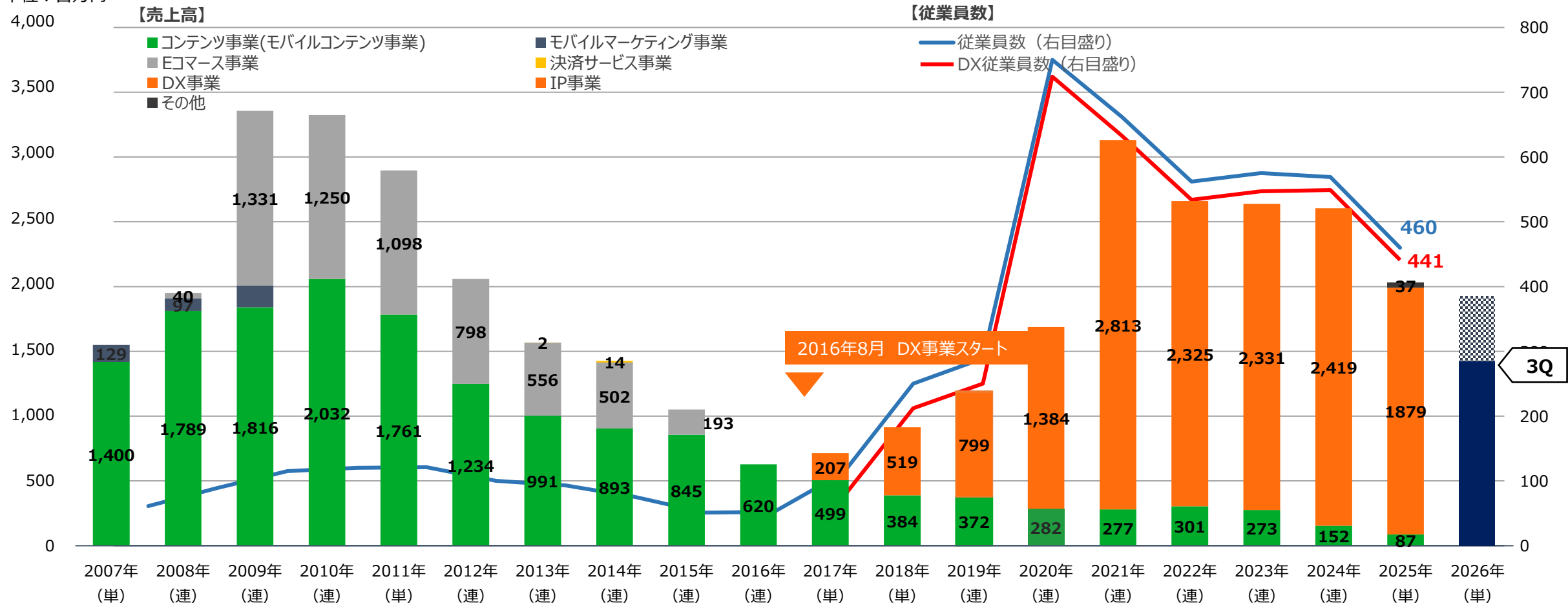
業績と従業員の推移

伝わる
つながる
広がる

売上高・従業員数推移（上場～）

単位：百万円

単位：人



★ Topic:絵本の制作と寄贈をサポート

伝わる
つながる
広がる

みずほフィナンシャルグループの金融経済教育絵本 「ひらめきモモタロウ」の制作と寄贈をサポート

株式会社みずほフィナンシャルグループの「若い世代にも楽しみながら金融を学べる機会を提供したい」という想いで企画された金融経済教育に繋がる絵本「ひらめきモモタロウ～お金と知恵で解決!? 鬼ヶ島の改造計画～」の制作と全国の小学校（約 3,000 校）への寄贈に関するサポートを行いました。



★ Topic: AI栽培アプリ「grow β」をリリース

伝わる
つながる
広がる

リアル連動型ソーシャル AI 栽培アプリ「grow β」を プランティオ社・アイティフォー社と共同開発

プランティオ株式会社・株式会社アイティフォーと共同で、都市農業をゲーム感覚で楽しめるリアル連動型ソーシャルAI栽培アプリ「grow β」を開発し、コンテンツとテクノロジーの力でSDGsへの貢献と農業分野での新たな価値創造を目指しております。



★ Topic:ポポキッズでの新作絵本配信

伝わる
つながる
広がる

海の豊かさを守るデジタル絵本 2 作品を「ポポキッズ」にて配信

一般社団法人ALLIANCE FOR THE BLUEと海の豊かさを守ることの大切さを描いた環境絵本 2 作品を共同制作し、当社の YouTube チャンネル「ポポキッズ」にて配信いたしました。

★YouTubeリンク★
[まほうのブルーブルー島](#)
[もばもばモコモコ大作戦！](#)





2026年3月期 事業計画

コンテンツ事業

知育アプリ開発・施策に注力し売上の底上げを図る
絵本制作・活用及びAIを活用した絵本事業によるBtoB販路拡大

DX事業

生成AI、データサイエンス、クラウドコンピューティング等、専門領域に
特化したエンジニアの育成を進めながら、商流改善を行い、高単価案
件を獲得

★ 2026年3月期 業績計画

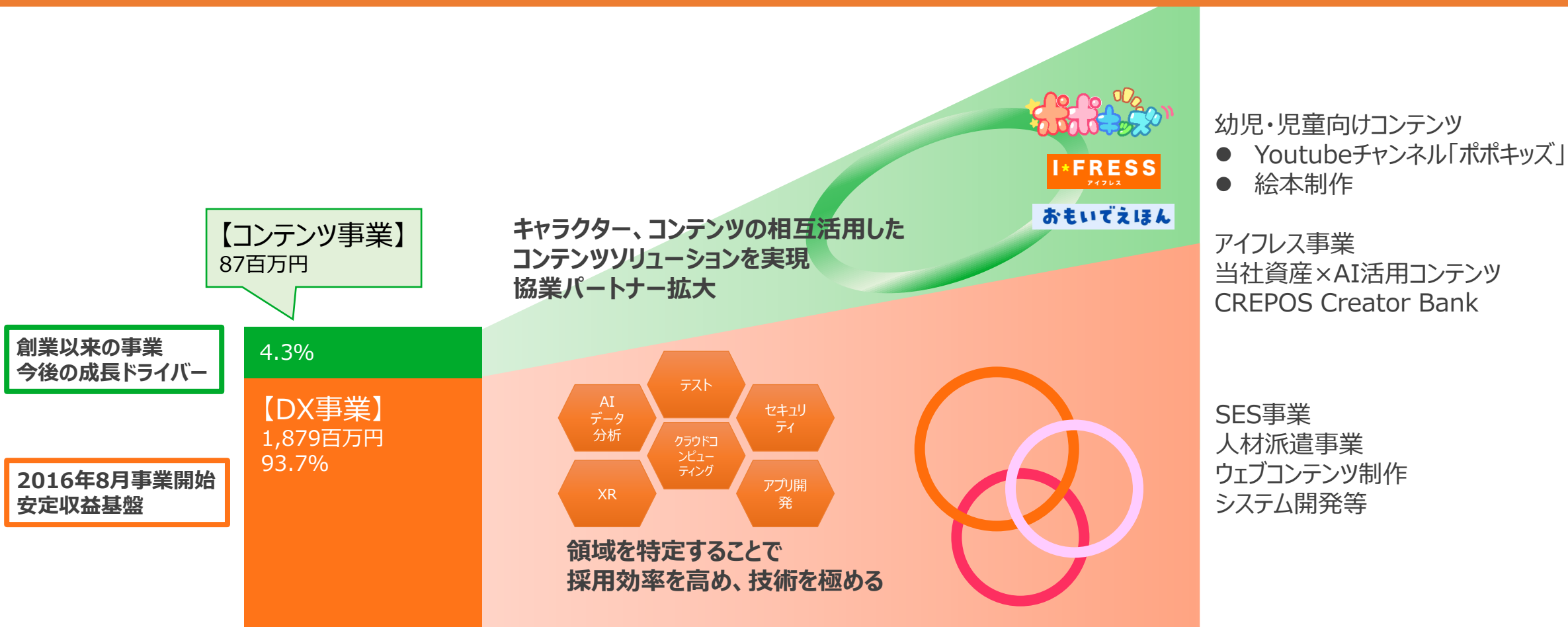
伝わる
つながる
広がる

	2026年3月期			2025年3月期 実績
	計画	増減額	増減率	
売上高	1,816	△188	△9.4%	2,004
営業損益	△60	1	－	△61
経常損益	△63	△13	－	△50
当期純損益	△63	47	－	△110
1株当たり配当金	0円00銭 (※)	－	－	0円00銭

(※) 当社の財務状況等を総合的に勘案し無配とさせて頂く予定ではありますが、安定的な収益体質の確立により、早期の復配を目指してまいります。

(単位：百万円)

DX事業を基盤にコンテンツ事業の収益化により永続的成長を実現



※2025年3月期売上

本資料は、今後の経営ビジョンに関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。本資料は注記のない限り2025年12月31日現在の決算データ及び直近の事業データに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測などは、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。
なお、本資料を無断で複写複製、または転送等を行わないようお願いいたします。